

スターバト・マーテル ヴァイオリンパート 演奏にあたってのお願い

高い音には音名を書き込みましょう。

フレーズの最後の音の長さに細心の注意をお願いします。オケの音より歌が長い(残る)箇所があります。

以下の表は、定演でカットしたのものも含めて、Vnが目立つ(家で練習すべき)箇所や注意事項をまとめてあります。

定演でカットしたところに、今のうちに音を確認しておくといい箇所があります。

全曲(ボーイング付)を回覧しますので、写しておいてください。フィンガリングは参考です。丸で囲った Sp や Alto は歌が出る箇所(数えるのに便利)や聴いて合わせる注意すべき箇所を示しています。I, II, III, IVは弦(E, A, D, G)を、V は半音を意味します。CORO は合唱。

| パート | 小節番号 練習番号 | 注意事項 |
|-----|--------------|------|
|-----|--------------|------|

I. QUARTTETTO E CORO (第1曲目 四重唱と合唱)

| | | |
|---------|-----------|--|
| VnI, II | 227 ~ 234 | 最初はユニゾン、途中からオクターヴです。ヴィオラはセカンドのオクターヴ下。下から支えてください。 |
|---------|-----------|--|

II. QUARTTETTO (第2曲目 四重唱)

| | | |
|---------|-----------|---|
| VnI | A ~ 65 | 最初5小節はヴィオラと同じ音型、37小節から4小節間、16分音符は歌の8分音符を追い越さないように。 |
| VnI, II | 37 ~ 43 | フレーズの終わりは8分音符。歌は4譜音符ですので、短めに！！ |
| VnI | 63 ~ 64 | Vnが裸になるところです。しっかり音を取ってください。63小節1拍目の裏のAを2で取るのがお奨め。 |
| VnI, II | 111 ~ 112 | ソプラノとユニゾン、決して追い越さないで。小節を跨ぐところで歌はプレスします。先に出ないように。 |
| VnI | 130 ~ 136 | ソプラノとユニゾン、音量より美しい音を！ |
| VnI | 155 ~ 159 | 取りにくい音です。 |
| VnII | 161 | クラリネットとユニゾンですが、他に音はフルトとオーボエしかありません。ヴィオラにつなげるクレッシェンドを。 |

III. CORO (第3曲目 合唱)

| | | |
|---------|----------|---|
| VnI, II | | 合唱がないところをしっかりと弾くように心がけてください。 |
| VnI | A ~ 52 | ソプラノとユニゾン。 |
| VnI, II | 92 ~ 104 | とにかく美しく！決して「マンチック」にならず、清楚に！セカンドがソプラノとユニゾン、ファーストはオクターヴ上。 |

IV. BASSO SOLO E CORO (第4曲目 バス独唱と合唱)

| | | |
|---------|-----------|---|
| VnI, II | 86 ~ 87 | 分散和音、ファーストは頭から、セカンドは16分休符の後にスタートします。 |
| VnI, II | 110 ~ 125 | 117小節からの32分音符の音型は、最初の音を弾いたら2個目の音は軽く収める。 Poco piu mosso 初めてテンポがアップする箇所、不安を掻き立てるように弾きましょう。 |

V. CORO (第5曲目 合唱)

| | | |
|---------|---------|---|
| VnI, II | | Andante con moto, quasi allegretto = 動きのあるアンダンテで、ほとんどアレグレット 6/8のリズミカルな曲であることを忘れずに。 |
| VnI, II | 27 ~ 36 | オクターヴで上昇するフレーズです。しっかり音を取ってください。 |

VI. TENORE SOLO E CORO (第6曲目 テノール独唱と合唱)

| | | |
|---------|---------|--|
| VnI, II | | 全曲中最大の難所があります。定演では1箇所ですが、7月には難所をたくさん弾きますよ！ |
| VnI, II | 25 ~ 32 | セカンドがオクターヴ下を弾きますので頼りにしていますよ！ 男声合唱の4分音符に合わせます。 |
| VnI, II | 42 ~ 50 | 同上。44小節でセカンドはファーストより1拍後に出ます。 |
| VnI | 54 ~ 65 | 最初の4小節はファーストだけ。しかもテノール独唱が4分音符を歌いますので、合わせなければなりません。 |
| VnI | 85 ~ 89 | ここもファーストだけ。 |

VII. CORO (第7曲目 合唱)

| | | |
|---------|---------|---------------------------------|
| VnI, II | | 横に広がる感じでリラックスして弾きましょう。 |
| | 55 | 練習番号 A' を記入してください。 |
| VnI, II | 27 ~ 36 | オクターヴで上昇するフレーズです。しっかり音を取ってください。 |

VIII. DUO (第8曲目 デュオ (ソプラノとテノール))

| | | |
|---------|---------|--|
| VnI, II | | ファースト:五線を越える箇所はとにかく美しく！ セカンド:オクターヴ下で支えてください。 ここもロマンティックにならないように、陶醉しないように！ |
| VnI | 27, 32 | 8分音符をしっかり弾きましょう。 |
| VnI | 32 ~ 33 | 弓の返しですが、オモテとウラをずらしてください。 |
| VnI, II | 85 ~ 90 | 中弓で軽く飛ばしてください。 |

| | | |
|----------------------------|----|--|
| IX. ALTO SOLO (第9曲目 アルト独唱) | | |
| VnI, II | | ヘンデルの影響を受けた曲です。セカンド、チェロ・バスの8分音符、フォルテは引きずらないように。 パート同士弾き方をそろえましょう。ピアノは中弓で軽く飛ばして。 |
| VnI | 冒頭 | 8分音符のアウフタクトは速く長い弓で。 |
| VnI, II | A | Aのアウフタクト、定演では16分音符を8分音符に書き換えてください。 |

| | | |
|-------------------------------------|-----------|--|
| X. QUARTTETTO E CORO (第10曲目 四重唱と合唱) | | |
| VnI, II | 70 ~ 154 | Allegro molto = 急に速くなりますの、対応できるようにしましょう。 |
| VnI | 185 ~ 216 | とにかく美しく！ 清楚に！ 天国の扉が開く音楽ですから、ロマンティックにならないように！ ポルタメントは極力控えてください。ヴィブラートも少なめ。 |
| VnII | 199 ~ 200 | 同上。入りを間違えないように！ |
| | 212 ~ 213 | 同上。入りを間違えないように！ |